

学習用具のきまり

2年生

- ◆ 学校は、勉強をするところです。
- ◆ 授業で困らないように、学習用具をきちんとそろえましょう。
- ◆ 学習に必要なものだけを持ってきましょう。
- ◆ 筆箱の中は、下に書いてあるもの以外は、入れないようにしましょう。
- ◆ 持ち物には、必ず名前を書きましょう。

ふでばこの中 ★ そろったら、○をつけましょう。

けずった鉛筆 (2B以上) 4~6本	こい字は、パッと書き出せば見え頭の中に、入りやすいんだよ。
けずった赤鉛筆 1本	こい鉛筆は、しんがやわらかく、たくさん字を書いてもつかれにくいよ
定規 (ふでばこに入る長さ)	計算する時に きちんと定規を使って書くと、計算ミスもへるよ
よく消える白い消しゴム	らくに消えると、またすぐに字が書けるね
ネームペン (油性) 1本	

☆授業に集中しやすくするためには、できるだけシンプルな学習用具を選ぶことが重要です。

子どもたちは、キラキラしたり、ゆらゆらしたり、においがついていたりと変わったものを持ちたがりますが、

学習のさまたげになるものを取り除いてやることで、しっかり話が聞けるようになります。

☆ふでばこは、中のものがそろっているか、一目でわかる箱形の物が望ましいです。

(缶のペンケースやチャック式のものは、あまりおすすめできません)

☆箱形筆箱・・・中のものがそろっているか、一目でわかります。



おりたための定規は、こわれやすい、音がでる、手遊びをしてしまうなどの理由で、あまりおすすめできません。

◆おどろぐばこ

☆ひとつのようなものが、わかりやすく、とりだしやすいようにせいりしましょう。

それがいいものは、せんせいにいわれたときだけ、入れるようにしましょう。



三角定規は、学校で、一括購入します。必要な時だけ入れておきましょう。

2年生 (はさみ・のり・クレパス・色えんぴつ・さんかくじょうぎ)